

プロジェクト報告書

団体名 八王子セブンクラブ

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

精神障がい者が社会復帰を目指す場として、スポーツ活動を行なう事業。

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

毎年行なわれる全国障害者スポーツ大会(障害者国体)を主に、競技としてのスポーツは注目されつつあり、競技人口も年々増えています。しかし精神障がい者が競技としてのスポーツ活動ができる場合は、東京都においてはほとんどなく、病院のデイケアや作業所のプログラムの一環としてレクリエーションによる参加型活動でしかありません。全国障害者スポーツ大会を目指して、精神障がい者が競技型のスポーツ活動ができる場所を作り、技術の向上とともに心身の力を養うこと目指します。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

競技スポーツとして、技術向上のため講師による技術指導を受けること。
他府県で障がい者スポーツを活発に行なっているチームとの交流を通して、他府県の取り組みを知り、当事者同士の交流の場として活用します。また遠征には公共の交通機関の利用や宿泊など、精神障がい者が苦手とする課題が多く、このような障がいを乗り越えるための訓練になります。
そして目標に向かって体調管理を個々が行なうことも重要な課題の一つです。目的を持つ事で日々の大切さを知り、継続して参加する事、一年間のプロジェクトをやり遂げることを体験し、自信を持つ事ができた時に、社会復帰への一歩となる事を期待します。

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

社会復帰という最終目標に向かって、大会出場と日頃の練習を継続することを課題に掲げ、個々が課題解決のための目標を持ち活動してきました。今年は、全国障害者スポーツ大会(障害者国体)が東京都で開催され、東京都全域から選抜した東京都選手団が結成され、選手 12 名とスタッフ 3 名のうち、八王子セブンクラブから 8 名の選手とスタッフ 2 名の計 10 名が選ばれました。この度のプロジェクトにより、当事者の大会参加にかかる交通費負担が軽減し、それをサポートするボランティアを確保できたため、予定した大会にほとんどの当事者が参加できました。大会を数多く経験できたことは、東京都代表選手として選抜されたことの裏付けとなりました。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

この度のプロジェクトにより、年間を通して競技スポーツに取り組み、技術指導を受け、多くの大会へ参加できたことで、数名の当事者は東京都代表選手として活躍するまでになりました。選ばれた選手は自信と責任感を持ち、それ以外の選手も東京都選抜選手という新たな目標に向かって、さらなる意欲向上、活動への積極的な参加が増えるという傾向がみられ、同時に就労意欲が高まり、社会復帰施設での活動も確実に増えていきました。スポーツ活動が、社会復帰へつながっていくと確信し、貴プロジェクトからのご賛同に心から感謝しております。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし

H25 年度 八王子セブンクラブ 活動写真

